

⚠ 排出管の設計・施工上の注意事項

設計上の注意事項

- 必ず対象便器でご使用ください。
- 排出管の施工は必ず床を張る前に行ってください。
- トイレシステムの水平曲りは必ず大曲りエルボ(LL)をご使用ください。
- 排出管は誘導サイホンの抑制には効果がありません。

施工上の注意事項

- 本製品はツイントルネード洗浄便器専用の排出管です。必ず便器直下でご使用ください。配管の途中には使用しないでください。
- 必ず排出管のエルボ受口を横引き管へ接続してください。
- 排出管に記載しているラインから55mm以内は絶対に切断しないでください。55mm以内で切断すると、不具合の発生する可能性があります。
- 立ち上がり部でVU管との接続はしないでください。逆段差が生じて排水性能に影響を及ぼす可能性があります。
- 施工に際しては、「施工要領書」をご確認の上、ご使用ください。
- 排水ソケットを床に固定する際に、排出管の距離が仕上げ材上面から近い場合、排水ソケットを固定する木ねじが排出管に干渉し傷つける可能性があります。床仕上げ材上面からの距離を確認の上、注意して施工してください。(詳しくは技術資料をご参照ください。)
- 排出管施工後、便器を設置した後に水を流して、水溜り面の低下がないことを確認してください。

リモデルの際の注意事項

- 排出管の仕様上、便器交換の際には、排出管を含めた交換が必要です。

⚠ その他、塩ビ管取り扱い上の注意事項

- 配管が壁、床などを貫通する際に使用されるシーリング材には、硬質ポリ塩化ビニル管・継手に悪影響を及ぼす可塑剤(フタル酸エステル、DOP等)や有機溶剤(キシレン、トルエン等)を含む物(ポリウレタン系シーリング材等)がありますので、成分をご確認の上ご使用ください。
- 接着接合による配管完了後は、内面の接着剤の溶剤蒸気除去のため、必ず通風してください。
- 排出管の加熱加工は、排出管が焦げたり膨張して強度が低下するおそれがあるので、絶対に行わないでください。
- 排出管は、有機溶剤に対して材質的に侵されるおそれがあります。クレオソート(木材用防腐剤)、シロアリ駆除剤、殺虫剤、有機溶剤系塗料などに接触させないでください。
- 排出管を踏み付けたり、高所から落下させたり、蹴飛ばさないでください。
- 排出管の変形や汚れを防止するため、屋内保管を原則としてください。特に、高温多湿気下(夏場の車内等)は、継手が変形するおそれがあるため、避けてください。
- 排出管を直接ハンマー等で叩き込まないでください。破損や漏水の原因となります。
- 標準施工法を守らない場合、所定の接合強度が得られない場合がありますのでご注意ください。
- その他注意事項は「建物配管用エスロンパイプ総合カタログ」をご参照ください。

便器に関するお問い合わせは

TOTO株式会社 技術相談室

TEL: 0570(01)1010 FAX: 0570(01)2111

受付時間: 平日 9:00~18:00/土曜日 9:00~17:00(日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

ツイントルネード洗浄便器用排出管に関するお問い合わせは

積水化学工業株式会社 環境・ライフラインカンパニー

東北支店	中部支店	九州支店
民需/リユース営業所 022(217)0608 北東北事業所 019(624)6000	民需/リユース営業所 052(957)5303	民需/リユース営業所 092(271)1314
東日本支店 民需/リユース営業部	西日本支店 民需/リユース営業部	積水化学北海道(株)
東京民需営業所 03(5521)0641 横浜事業所 045(474)1810 静岡事業所 054(275)0720 関東民需営業所 048(646)0160 東関東事業所 04(7130)0010 甲信事業所 0263(38)1220 新潟事業所 0258(21)0251	近畿民需営業所 06(6365)4502 北陸事業所 076(231)4245 京滋事業所 075(662)3418 中・四国民需営業所 082(224)6251 四国事業所 087(815)3582	営業本部 011(737)6330

お客様相談室 【東京】03(5521)0505 【大阪】06(6365)4133

●お問い合わせは上記各営業所へ

*印刷のため製品の色調は実物とは異なる場合があります。
*記載事項は予告なく変更する場合があります。

不許転載

2013年 2月 初 版
2014年 3月 改訂1版

TOTO ツイントルネード洗浄便器用
排出管パンフレット

積水化学工業株式会社
住宅システム事業部

ツールコード

No. 05575

2014. 3. 0TH TX

SEKISUI

2014.3 改訂1版

TOTO ツイントルネード洗浄便器用排出管

TOTO/積水化学工業共同開発



自己サイホン
抑制

便器の
搬送性能
UP

床下納まり性
UP

確実な
勾配確保

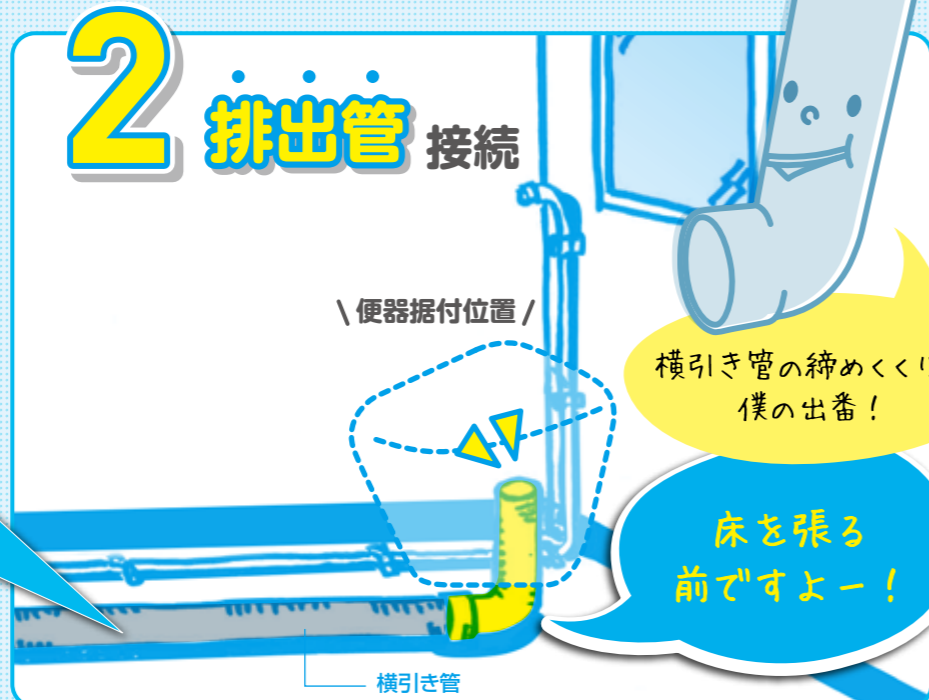
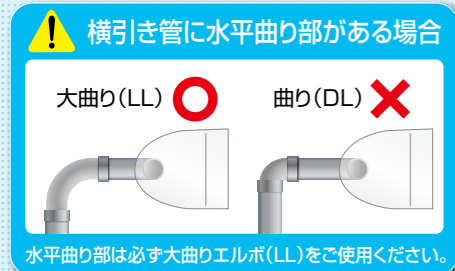


TOTO ツイントルネード洗浄便器専用の排出管!

検討前にご確認ください。

ご使用上の
注意事項

- ①必ず対応便器でご使用ください。
- ②排出管の施工は必ず床を張る前に行ってください。
- ③水平曲り部は必ず大曲りエルボ(LL)をご使用ください。



主な対応便器

必ず対応便器でご使用ください。

GGシリーズ

ピュアレストシリーズ

レストバル

パブリック向けウォシュレット一体形便器 (「音城」内蔵)

便器の性能をより発揮させます。

近年、節水便器は節水効果やCO₂削減効果等が認められ、急速に普及しています。そこで積水化学は節水便器のバイオニアであるTOTO(株)と搬送性能向上や勾配確保などに有効な専用排出管を開発いたしました。

—— 便器にさらなる安心を付与します。 ——

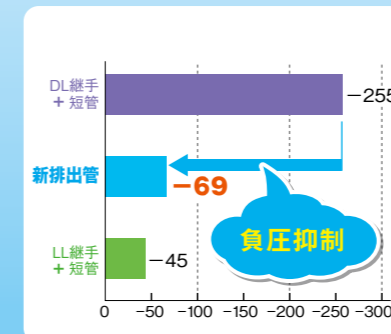
【整流効果】

POINT 1
ラセンガイド

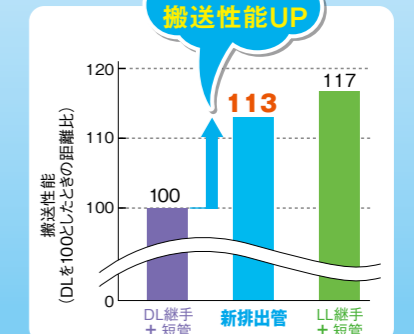
排水の流れをスムーズに!

ラセンガイドにより排水と空気の流れを整流化。小曲り構造でありながら、大曲りエルボ(LL)のような流れの良さを併せもちます。DL+短管と比較し、自己サイホンの発生原因となる負圧の抑制や搬送性能の向上に寄与します。

発生最大負圧値 (Pa)



搬送性能 (m)



※GGでの各排水方向の平均値(TOTO(株)との共同実験値)

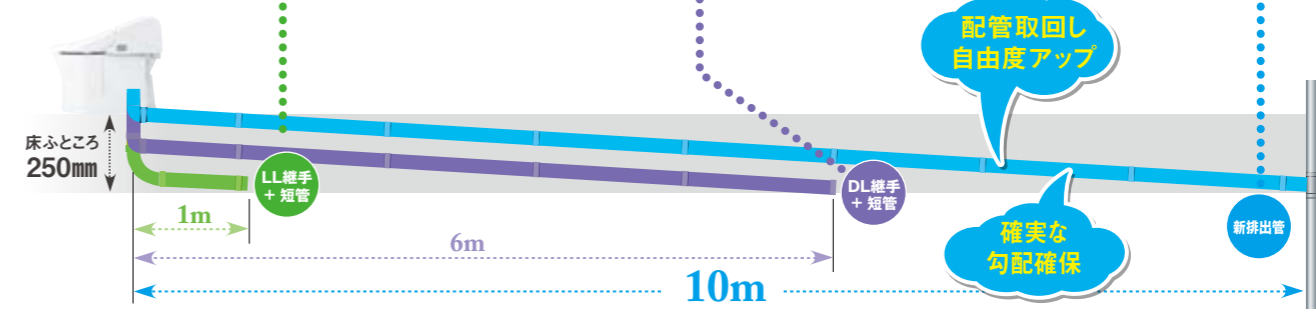
POINT 2
直管部受口なし

床下空間の圧縮!

直管部に受口がないため、従来に比べ床ふところを圧縮でき、自由度の高い配管が行えます。

※施工公差20mmでの試算例

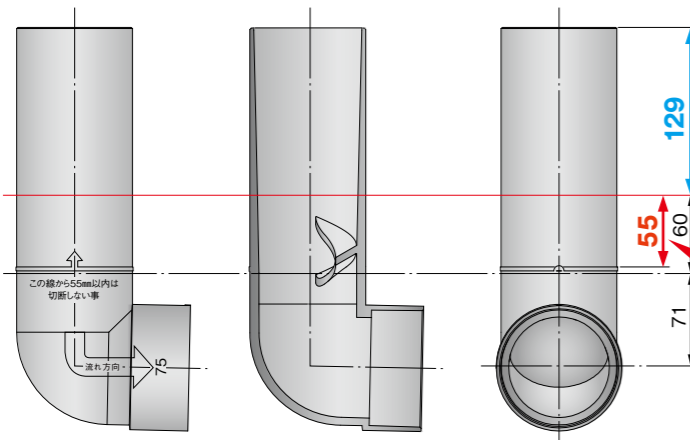
※排水ソケットを固定する木ねじ、桟、梁などの干渉もあるので設計上注意が必要です。詳しくは技術資料をご確認ください。



※床ふところ 250mm/勾配1/100 ※計算上最小寸法でシミュレーションしております。

※対応便器の詳細は右ページの「対応便器とご注意」をご確認ください。

TOTOツイントルネード洗浄便器排出管



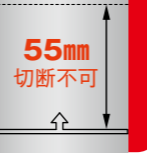
切断可能範囲

直管部は塩ビ管(呼び径75)と同じ外径サイズのため、従来通り、現場に合わせて切断し、外面接着型排水ソケットと接着合着できます。

品番	TTDLM75
呼び径	75
材質	PVC
価格	3500円
入数	12個

施工上の注意

内部に羽根構造のラセンガイドを有するためラインから上55mm以内は切断しないでください。



性能のまとめ 小曲りエルボ(DL)のコンパクトな納まりと大曲りエルボ(LL)の流れの良さを併せもちます!

納まり図 ※最小寸法	従来	
	LL継手+短管	DL継手+短管
直管部受口なし 整流性UP		
94mm 圧縮	167mm	114mm
73mm		
41mm 圧縮		
流れのスムーズさ	○	△
床下納まり性 (床下面・管芯最小寸法)※	○ 73mm	△ 167mm
勾配確保の容易さ	◎	○
配管取回し自由度 (有効配管長。勾配1/100、床ふところ250mm)	◎ 10m	○ 6m

※施工公差20mmでの試算例

※排水ソケットを固定する木ねじ、棧、梁などとの干渉もあるので設計上注意が必要です。詳しくは技術資料をご確認ください。

TOTOツイントルネード洗浄便器用排出管の施工方法

▲ 排出管を接続した後に床を張ってください。

横引き管との接続

①切断標線の記入

横引き管の端部外面を糸面取りし、受口長さ40mmの位置に挿入標線を引いてください。(排出管受口長さ:40mm)

②接着剤の塗布

排出管受口の内面、横引き管の外面の順に接着剤を適量、均一に塗布します。

ご使用いただける接着剤
エスロン接着剤
No.73S、75S、
73Sブルー、75Sブルー-N

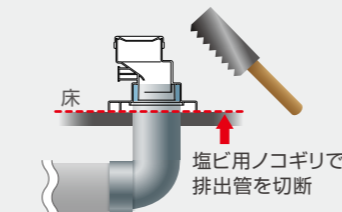
③管の挿入と保持

排出管受口と管の軸を合わせ、速やかに標線の位置まで挿入します。その後、30秒以上保持し、抜け戻りがないことを確認します。

リモデルの場合

①排水ソケットの取外し

排水ソケットと床の隙間に塩ビ用ノコギリを入れて排出管を切断してください。



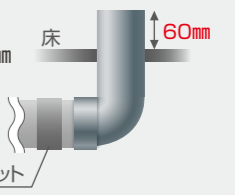
②床板の取外しと配管の切断

床板を取り外し、排出管を横引き管から切断します。



③排出管の取り付け

切断した横引き管と排出管をソケットで接続し、床板から60mm立ち上げてください。



注意事項

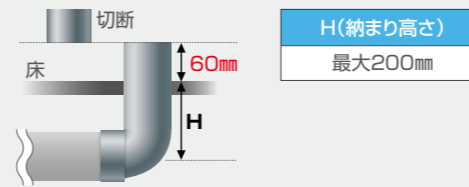
●管の挿入・保持後、はみ出した接着剤は拭き取ってください。

▲ 叩き込みや斜め挿入は、排出管の破損や漏水の原因となりますので、絶対に行わないでください。

排出管の切断

①排出管の切断

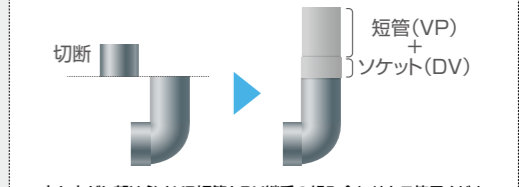
床を張った後、床上60mmを残して塩ビ用ノコギリを用いて排出管を切断します。



この線から上55mm以内は切断しないこと



※床下からの納まり(H寸法)が200mmを超える場合
切断可能寸法129mmまでで切断し、ソケット(DV)+短管(VP)で長さ調整してください。



※立ち上がり部は必ずVP短管とDV継手の組み合わせをご使用ください。

排出管施工完了シールの取外しと保管

排出管に貼り付けてある「シール」は排水ソケットの施工が完了後、便器付属の排水ソケットに貼りますので紛失しないようにしてください。



排出管施工完了シール

注意事項

●排出管を切断する際は、塩ビ用ノコギリを使用し、切断時は斜め切れや段差が生じないようにしてください。

●排出管に記載しているラインから55mm以内は絶対に切断しないでください。

●排出管に添付している施工完了シールは施工後、必ず排水ソケットに貼り付けてください。

※施工完了シールは便器を交換する際に本製品が使用されているか否かを確認するために必要です。

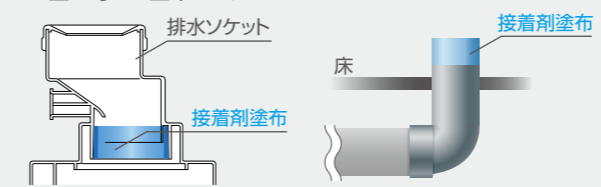
排水ソケットとの接続

①面取り

排出管の差し口内外面を糸面取りしてください。

②接着剤の塗布と接合 ▲ 接着剤は薄く全面に塗布してください。

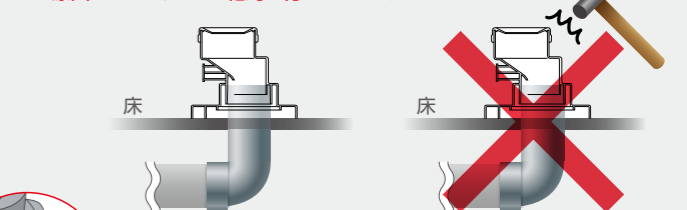
接着剤を使用して、排水ソケットの内面、継手の外面の順に適量を均一に塗布します。



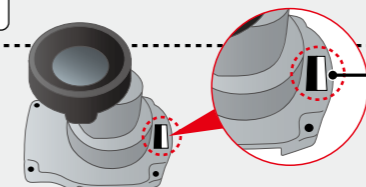
排水ソケットの挿入と保持

排出管差し口と排水ソケットの受口の軸を合わせ、速やかに挿入します。その後、30秒以上保持し、抜け戻りがないことを確認します。

▲ 叩き込みや斜め挿入は、継手の破損や漏水の原因となりますので、絶対に行わないでください。



③排出管施工完了シールの貼り付け



排出管施工完了シールの貼り付け



対応便器とご注意

▲ 必ず対象便器でお使いください。それ以外のもので使用すると不具合が生じるおそれがあります。

※「TOTOツイントルネード洗浄便器用排出管」は、床排水・排水寸法200mmで、排水ソケットを排水管の外側で接着する60mm床立ち上げ仕様の便器のみの対応となります。

対応便器品番【TOTOツイントルネード洗浄便器】

住宅(床排水・排水寸法200mm)				パブリック(床排水・排水寸法200mm)			
商品名	品番	商品名	品番	商品名	品番	商品名	品番
GG	CES9433・9423・9413系	ピュアレストEX	CS320B	パブリック向けウォシュレット一体形便器(「音短」内蔵)	CES953・CES954	パブリックコンパクト便器・タンク式	CS597B・CS597BC・CS597BLC
GG手洗い器付き(ワンデーリモデル) GG800	CES9333L・9323L・9313L系	ピュアレストQR	CS220B	ピュアレストQR	CS220B		
レストバル	—	掃除口付き便器	CS597B・CS597BC・CS597BLC				

※排出管は、必ず便器の直下で便器と組み合わせてご使用ください。

※便器の種類によっては設置できないタイプがあります。TOTO 2013年度版総合カタログにてご確認ください。

※排出管の仕様上、便器の交換の際には、排出管を含めた交換が必要です。(60mm立ち上げアダプター(HH01001R)等の使用はできません)